



～豊かで住みよい地域社会を作るために～

阿蘇広域行政事務組合

平成24年度
決算報告

平成25年第6回阿蘇広域行政事務組合議会定例会が10月21、22日の2日間の会期で開催され、平成24年度決算が承認されました。

阿蘇広域行政事務組合では、阿蘇圏域の住民の方々の生命と財産を守り、生活環境の整備と豊かで住みよい地域社会をつくるための仕事をしています。

本組合の詳しい事業内容はホームページでも確認できます。

<http://www.aso.ne.jp/~koiki/>

●問い合わせ 阿蘇広域行政事務組合
総務課 ☎24-5111

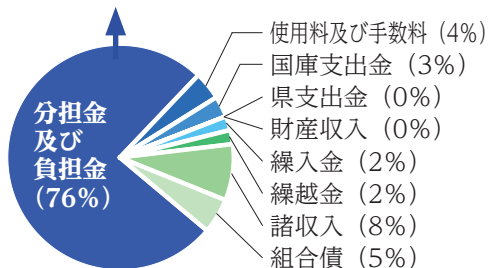
一般会計決算状況

歳入 - 歳出 = **7,018万円**
(歳入歳出差引額)

歳入

(単位：万円)

市町村名	金額
阿蘇市	127,068
南小国町	22,952
小国町	36,372
産山村	6,927
高森町	29,692
南阿蘇村	55,420
西原村	5,743
合計	284,174

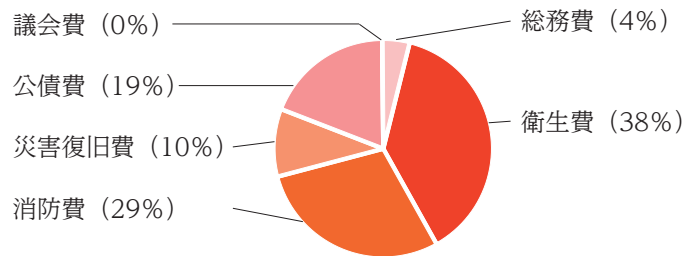


歳入総額 37億3,596万円

歳出

(単位：万円)

項目	内容	金額
議会費	構成市町村の議員で構成する組合議会の運営費	1,069
総務費	組合の総括的な事務費。この中に介護認定審査事業、障害程度区分認定事業も含まれています。	13,680
衛生費	火葬事務、ごみ処理等の費用	139,899
消防費	消防、救急活動の費用	105,318
災害復旧費	九州北部豪雨で被災した施設の復旧に要した費用	37,297
公債費	国や金融機関などから借り入れたお金の返済費用	69,315



歳出総額 36億6,578万円

特別会計決算状況

(単位：万円)

特別会計名	特別養護老人ホーム阿蘇みやま荘	養護老人ホーム湯の里荘	阿蘇ふるさと市町村圏	阿蘇圏域市町村緊急通報システム事業	合計
歳入決算額	35,024	13,005	955	40	49,024
歳出決算額	34,520	12,579	938	15	48,052
差引額	504	426	17	25	972

第29回阿蘇の火まつり実績報告

平成25年2月から5月にかけて行われた第29回阿蘇の火まつりの来場者数は、阿蘇郡市7市町村合計で約12万1千人でした。

第23回阿蘇カルデラスーパーマラソン大会実績報告

ことし6月1日(土)に行われました第23回阿蘇カルデラスーパーマラソン大会のエントリー数等は右記のとおりです。なお、事業費の大部分は参加料により賄われており、本大会における経済効果は1億1,300万円に上ると算出されました。

エントリー数	1,775名
出走者数	1,623名
完走者数	1,311名
完走率	81%

阿蘇草原再生協議会とは？

野草地の維持管理や草原環境の保全のために、牧野組合や活動グループ、行政、研究者など235の個人・団体で組織する協議会（高橋佳孝会長）です。自然再生推進法に基づく草原を対象とした協議会としては、全国初めての設置となります。

協議会では、阿蘇草原再生に向けた「全体構想」を策定し、その実現に向けたさまざまな事業・活動を展開しています。

阿蘇草原再生募金の仕組み

協議会では、多くの人の力で阿蘇の草原を守っていくため、阿蘇草原再生募金を創設し、さまざまな方法で募金を募っています。

平成22年11月から25年3月（第1期）まで、7038万円が寄せられました。この募金は、「繁殖あか牛の導入」や「野焼き・輪地切り支援活動」、「野焼き放棄地の再開」など、草原の維持・管理のさまざまな取り組みに活用されています。ことし4月から平成28年まで、第2期募金として1億円を目標に取り組んでいます。

県内初の“大きな募金箱”



草原の風景写真がラッピングされた自動販売機。購入代金の一部が募金に充てられる。7月に県内に初めて市役所に設置。

根子岳の魅力がこの一冊に！



阿蘇五岳の中でも個性的な山容をもつ根子岳が魅せる、四季折々の風景写真集。収益が募金に充てられる。紀伊国屋書店・熊本光の森店と鶴屋百貨店で販売中。

【定価】3,000円
【著者】兼城鎮雄



広く・浅く・継続的に！

熊本県ご当地 QUO カードは、3種類のデザインでそれぞれくまモンが登場。クオ・ギフトショップで購入できる。

【希望小売価格】530円(500円券)
【販売問い合わせ】☎0120-117-484
※阿蘇グリーンストックでも取扱中。

阿蘇の草原を守るために

阿蘇草原再生協議会の 活動報告



阿蘇草原再生

阿蘇草原再生協議会・募金事務局

☎35 - 1110



**強力応援団！阿蘇草原再生千年委員会
ステージIIがスタート！**

これからの草原の在り方を議論する同委員会の取り組み。ステージI(平成22年10月～平成25年3月)では、提言「阿蘇千年の草原を次世代へつなごう」が全会一致で採択され閉幕しました。

しかし、委員会の中で「草原再生の機運が高りつつある中で、むしろこれからの重要な段階」という意見があり、本格的に草原再生の機運をさらに醸成するために、新しい8人の委員を加え、21人体制でのことし8月からステージIIがスタートしました。

ステージIIでは、「九州ワイドに展開を広げる」「恒久財源の仕組みづくり」「世界文化遺産の早期登録」をテーマに掲げ、具体的に左記の取り組みを推進していきます。

●「阿蘇草原の魅力」と「草原維持・再生の取り組みが危機的状況」であることを多くの県内外の人々へ発信

●11月～来年3月にかけて福岡市内でイベント企画とキャンペーン活動を実施

●「阿蘇草原再生千年委員会(ステージII)」委員構成

【委員長】前熊本学園大学学長	坂本 正
熊本放送社長	浅山 弘康
九州経済同友会代表委員	石原 進
熊本日日新聞社社長	伊豆 英一
熊本朝日放送社長	植田 義浩
肥後銀行頭取	甲斐 隆博
熊本県知事	蒲島 郁夫
西日本新聞社社長	川崎 隆生
阿蘇市町村会会長	河津 修司
熊本市長	幸山 政史
九州商工会議所連合会会長	末吉 紀雄
阿蘇草原再生協議会会長	高橋 佳孝
熊本商工会議所会頭	田川 憲生
生活協同組合連合会グリーンコープ連合会長	田中 裕子
環境省九州地方環境事務局長	塚本 瑞天
NHK熊本放送局長	土井 郁夫
九州経済連合会名誉会長	松尾 新吾
熊本県民テレビ会長	松本 正樹
テレビ熊本社長	本松 賢
農林水産省九州農政局長	吉村 馨
熊本県教育委員会委員長	米澤 和彦
【事務局】(公財)阿蘇グリーンストック	佐藤 義興

(順不同・敬称略)

ASO(阿蘇)草原ファンクラブ 始まります！

阿蘇草原再生につながる観光振興と入込客増加を目指すとともに、阿蘇草原の魅力を感じ、未来に残す活動に賛同する会員組織「ASO(阿蘇)草原ファンクラブ」を発足します。

会員には、くまモン付きのオリジナルファンクラブカードが無料で進呈され、阿蘇地域のファンクラブ協力店でさまざまな会員特典を受けることができます。

阿蘇の草原を“みんなで守り”“みんなで応援する”ファンクラブです。ぜひご入会ください！！

会員特典

協力店を利用する際に、ファンクラブカードを提示すると、協力店の会員特典を受けることができます。各協力店の特典情報は、頒布するガイドブックまたはwebサイト「ASOスマ」、店頭でご確認ください。

会員登録

所定の登録申込用紙または、webサイト登録フォームで、必要事項に記入(入力)してください。

- 用紙設置場所
協力店、募金事務局、各公共施設
- webサイト

※受け付けは12月20日缶からです。

会員資格

会員にはファンクラブカードとファンクラブ協力店ガイドブックを無料頒布します。

- 有効期間
平成26年11月30日
- 登録料 無料



(問)阿蘇草原再生協議会
☎ 35-1110